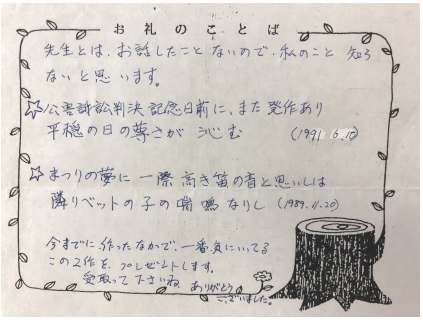
所蔵資料紹介

No.12759　島川先生へ 公害患者からのメッセージ 手渡したいのは青い空
No.12760～12795　〔お礼のことば〕

西淀川公害訴訟は、たくさんの弁護士で構成される弁護団（一次提訴時160名、二～四次提訴時72名）に支えられていました。西淀川公害訴訟原告団と弁護団はともに学び、ともに闘いをかさね、和解を勝ち取りました。原告団と弁護団の垣根は低く、転職する弁護士の送別会が行われるほどでした。

西淀川公害患者と家族の会資料に、裁判官に転職する弁護士に公害患者らが贈ったメッセージ集が残されています。患者らは弁護士へのお礼の言葉とともに、「命があるあいだにすすむかわからない」けれど、「苦しんでなくなった姑のため」、「今後も続く裁判でもがんばる」というメッセージもしたためています。また、岡崎久女さんは弁護士へのお礼の言葉に自らが作った短歌を添えています。


お礼のことば

先生とは、お話したことないので、私のこと知らないと思います。

公害訴訟判決記念日前に、また発作あり
平穏の日の尊さが沁む　(1991.6.10)

まつりの夢に一際高き笛の音と思いしは
隣りベットの子の喘鳴なりし　(1989.11.20)

今までに作ったなかで、一番気にいってる
この2作を、プレゼントします。
受取って下さいね　ありがとうございました。

■公害訴訟判決記念日前にまた発作あり
平穏の日の尊さが沁む　(1991.6.10)
■まつりの夢に一際高き笛の音と思いしは
隣りベットの子の喘鳴なりし（1989.11.20）

弁護団と原告団との距離の近さとともに、切実な患者の想いが読み取れる資料でした。　（北嶋奈緒子）

久女さんのコメント

短歌はしんどかったときの楽しみ、発作がちょっと治まったときの安らぎだった。この2つはいちばんしんどかった時期に詠んだ短歌で、最初に作ったのが「まつりの夢に…」。昼間は少しだけ楽で、ほっとしたときに思いつく。でも夜になると子どものしんどそうな息遣いが聞こえてきて……。診療所の事務長に褒めてもらった。

やかた館訪問記

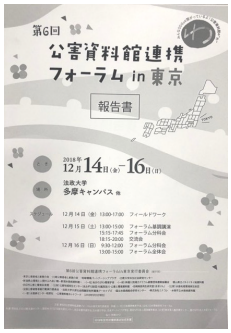
国立療養所長島愛生園歴史館

〒701-4501
岡山県瀬戸内市邑久町虫明6539
http://www.aisei-rekishikan.jp/index.php

国立のハンセン病療養所の一角に歴史館があります。ハンセン病の歴史と、日本が行った隔離政策、愛生園での暮らし、ハンセン病という病気について学べる施設です。
元患者さんたちが、現在も暮らしている療養所の中にある資料館です。園内のフィールドマップも完備されており、園内を歩いて学習することも可能です。

日本が公害で苦しんでいた同時期に、ハンセン病の隔離政策が戦前から引き続き続いていたこと、現状を改善するために公害反対運動と同じように運動や裁判を起こして世に訴えてきたことを知り、現在を生きる私たちが、この経験を引き継ぐことの意義を考えた訪問でした。　（2019年6月24日　林美帆）

昨年の公害資料館ネットワークの報告書が完成しました



昨年の「第6回公害資料館連携フォーラムin東京」の報告書が完成しました。

公害資料館ネットワーク会員の皆様には郵送させていただいています。販売もしていますので是非この機会にご注文ください。

注文は、申込フォームから
https://forms.gle/q7a4u4Qzv1Xd7HZP7
もしくは注文票をダウンロードして公害資料館ネットワーク事務局へお送り下さい。
http://kougai.info/infomation

◆ 第7回は倉敷で開催 ◆

公害を伝える取組を学び、各地の公害地域再生の取組を共有することで、公害教育と公害資料館の可能性につい て議論する公害資料館連携フォーラムを年1回開催しています。
新潟・富山・四日市・水俣・大阪・東京で開催し、2019年は倉敷（岡山県）で開催します。
日程　2019年12月13-15日（金-日）
会場　川崎医療福祉大学（岡山県倉敷市松島288）

編集後記

肌を刺す冷気に気持ちが引き締まるこの頃、冬の到来を実感しています。
毎年この時期に味噌を仕込みます。塩と糀を揉みこみ、そこに柔らかく煮て潰した大豆を丁寧に混ぜ合わせます。それを常温で1年ほど寝かすと美味しい味噌ができると習いましたが、いつも待ち切れず夏が来る前には開封してしまいます。
それでもおいしい味噌ができてしまうのですが、来年こそはじっくり寝かせたいと思います。我慢強くならないといけません…（そう思い早や5年…）
これから寒さが本格的になってまいりますので、みなさまどうぞお体を大切にお過ごしください。（佐々木）

資料館だより No.69
2019年12月号（季刊1日、年4回発行）
発行所 あおぞら財団付属
西淀川・公害と環境資料館
（エコミューズ）

連絡先 大阪市西淀川区千舟1-1-1
あおぞらビル5F(〒555-0013)
TEL:06-6475-8885
FAX:06-6478-5885
Email: webmaster@aozora.or.jp
http://www.aozora.or.jp/ecomuse/

エコミューズは
青空を未来へ手渡す記録のひろば
西淀川の公害・環境、地域に関する記録資料や環境学習の教材・ビデオなどが豊富です。ぜひご利用ください
開館●月曜日、金曜日（祝日は休み）
10:00AM～5:00PM［要予約］
利用●図書の貸し出し期限は2週間
書庫資料や裁判記録は閲覧のみ